

2023年度事業計画（第14年度）

自 2023年4月1日 至 2024年3月31日

2022年度に引き続き、「研究助成事業」、「研究会（学会を含む）助成事業」、「研究者の海外派遣援助事業」を実施し、わが国及び海外の学術及び文化の向上発展に寄与することを目的とします。

1. 国内での研究助成

(1) 対象

自然科学分野は、エレクトロニクスを中心とする自然科学の研究を行う研究者又は研究グループ。

人文・社会科学分野は、国際化にともなう法律、経済、社会、文化等に係る諸問題に関する研究を行う研究者又は研究グループ。

(2) 助成金額

総額 485,000 千円以内とする。

(3) 選考方法

関連する学協会の代表者又は大学の学部長等に推薦を依頼し、選考委員会において選考の上、理事会で決定後、評議員会で承認する。

2. 研究会（学会を含む）助成

(1) 対象

自然科学分野は、エレクトロニクスを中心とする自然科学の研究を行い日本国内で開催される研究会・学会。

人文・社会科学分野は、国際化にともなう法律、経済、社会、文化等に係る諸問題に関する研究を行い日本国内で開催される研究会・学会。

(2) 助成金額

総額 20,000 千円以内とする。

(3) 選考方法

関連する学協会の代表者又は大学の学部長等に推薦を依頼し、選考委員会において選考の上、理事会で決定後、評議員会で承認する。

3. 研究者の海外派遣援助

(1) 対象

自然科学分野は、エレクトロニクスを中心とする自然科学の研究を、海外で行う研究活動、あるいは海外で開催される国際会議、シンポジウム等で研究発表する場合の海外派遣及びオンライン参加。

人文・社会科学分野は、国際化に伴う法律、経済、社会、文化等に係る諸問題に関する研究を、海外で行う研究活動、あるいは海外で開催される国際会議・シンポジウム等で研究発表する場合の海外派遣及びオンライン参加。

(2) 派遣期間

通例3ヶ月以内とする。

(3) 援助金額

総額 20,000 千円以内とする。

(4) 選考方法

関連する学協会の代表者又は大学の学部長等に推薦を依頼し、選考委員会において選考の上、理事会で決定後、評議員会で承認する。

4. 海外での研究助成

引き続き、チェンマイ大学（タイ）、ペトロナス工科大学（マレーシア）、ダナン工科大学、ホーチミン工科大学（ベトナム）、フィリピン大学への研究助成を継続する。

(1) 対象

自然科学分野は、エレクトロニクスを中心とする自然科学の研究を行う研究者又は研究グループ。

人文・社会科学分野は、国際化にともなう法律、経済、社会、文化等に係る諸問題に関する研究を行う研究者又は研究グループ。

(2) 助成金額

チェンマイ大学、ペトロナス工科大学に各 **8,000 千円** 以内、ダナン工科大学、ホーチミン工科大学に各 **5,000 千円** 以内、フィリピン大学に **3,000 千円** 以内とし、**総額 29,000 千円**以内とする。

(3) 選考方法

大学の教官に推薦を依頼し、学内で組織した選考委員会において選考の上、理事会で決定後、評議員会で承認する。

5. 年報発行

引き続き、当財団の事業活動並びに研究助成の成果報告を年報にまとめ関係者に配付する。

収支予算書

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

公益財団法人村田学術振興財団

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	621,394,440	580,493,984	40,900,456
基本財産受取利息	60,043,290	56,566,244	3,477,046
基本財産受取配当金	561,351,150	523,927,740	37,423,410
経常収益計	621,394,440	580,493,984	40,900,456
(2) 経常費用			
事業費	574,000,000	573,000,000	1,000,000
研究助成金	514,000,000	521,000,000	△ 7,000,000
研究会助成金	20,000,000	18,000,000	2,000,000
海外派遣援助金	20,000,000	13,000,000	7,000,000
選考費	10,000,000	11,000,000	△ 1,000,000
印刷製本費	10,000,000	10,000,000	0
管理費	60,378,572	23,056,231	37,322,341
給与及手当	42,000,000	5,400,000	36,600,000
会議費	3,000,000	2,000,000	1,000,000
通信費	200,000	200,000	0
賃借料	1,069,200	79,200	990,000
システム保守料	1,617,000	1,617,000	0
減価償却費	1,004,880	1,179,580	△ 174,700
手数料	5,100,000	3,700,000	1,400,000
開発費	1,000,000	1,000,000	0
監事手当	230,000	230,000	0
役員報酬	4,510,492	7,350,451	△ 2,839,959
雑費	647,000	300,000	347,000
経常費用計	634,378,572	596,056,231	38,322,341
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 12,984,132	△ 15,562,247	2,578,115
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 12,984,132	△ 15,562,247	2,578,115
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 12,984,132	△ 15,562,247	2,578,115
一般正味財産期首残高	444,020,904	432,795,115	11,225,789
一般正味財産期末残高	431,036,772	417,232,868	13,803,904
II 指定正味財産増減の部			
基本財産受取寄付金	100,000,000	100,000,000	0
基本財産受取利息	61,545,719	53,007,791	8,537,928
基本財産受取配当金	561,351,150	523,927,740	37,423,410
投資有価証券受取利息	2,400,923	348,726	2,052,197
一般正味財産への振替額	△ 621,394,440	△ 580,493,984	△ 40,900,456
当期指定正味財産増減額	103,903,352	96,790,273	7,113,079
指定正味財産期首残高	41,582,807,296	41,419,949,646	162,857,650
指定正味財産期末残高	41,686,710,648	41,516,739,919	169,970,729
III 正味財産期末残高	42,117,747,420	41,933,972,787	183,774,633

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

2023年度における借り入れの予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

2023年度における重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定はありません。

以 上